

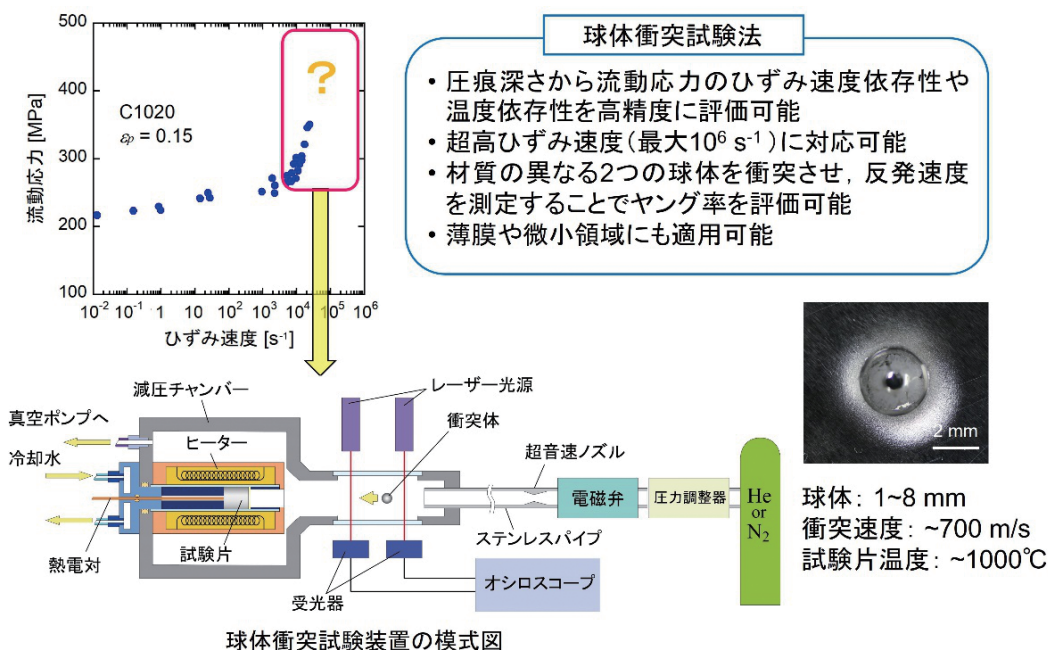


研究技術内容

【主なテーマ】

- ・高ひずみ速度域のひずみ速度・温度依存性評価手法の確立
- ・球体衝突試験に基づくヤング率測定手法の確立
- ・極限環境（超高温・超高ひずみ速度）下における材料の変形挙動の解明・学理構築

技術要点説明



産業への活用方向

高ひずみ速度域の変形挙動を理解することで、高速切削加工のさらなる高速化、航空機のFODへの対策、コールドスプレー法の成膜効率向上や皮膜特性改善などにつながります。

関係する大学・企業等

東北大学、東京理科大学

研究室概要

研究分野	材料力学、材料強度学、衝撃工学、コーティング、溶射
主研究テーマ	極限環境下における材料の変形・損傷・付着現象解明とその応用技術開発
主要キーワード	ひずみ速度、材料特性評価、衝撃損傷、コールドスプレー法、ナノ結晶
研究室 HP	

特記事項

- ①特許取得・各種認証等取得状況（予定含む）
- ②シーズの熟度（基礎研究 技術開発 実証開発 実用化開発段階等）
基礎研究～技術開発段階です。